

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

第34回 技術研究発表会 共通セッション

健やかで持続可能な地域づくり、
まちづくりを支える技術

2022年 11月 25日

14:35～16:55

3 × 3 Lab Future ROOM4

<これまでのふり返し>

過去の共通セッションでは

- ・ **Society5.0の実現に向けたAIやIoTなどの新技術に注目した事例紹介**
- ・ **東京オリンピック・パラリンピックを契機とした未来社会の取組みに係る先進事例報告**
- ・ **AI、IoTの活用について、現実のまちづくりへの適用事例や課題の紹介**
- ・ **東日本大震災から10年を踏まえ、災害の激甚化、新型コロナ等新たなリスクへの対応を念頭に、防災・減災・復興に関わる新技術の活用の事例を紹介**

等 **スマートシティや防災に関連したテーマ**で開催

<2022年のテーマ>

技術研究発表会の全体テーマ

「デジタル社会に向けたポストコロナの持続可能な地域づくり、まちづくり」



- 政府のデジタル田園都市国家構想にある地域の課題解決におけるデジタル技術の応用やウォークアブルでコンパクトなまちづくりなど、多様な住まい方・働き方について考え、
- コロナ後の

「健やかで持続可能な地域づくり、まちづくりを支える技術」

をテーマに登壇者の方から最新の取り組み事例を紹介いただきセッションをおこないます

<スケジュール>

時間	内容	発表者
14:35～14:40	共通セッション趣旨説明	司会
14:40～15:00	八ツ堀のしみず谷津： 産学官民連携での湿地グリーンインフラ共創	清水建設株式会社 橋本 純 氏
15:00～15:20	街なかにおけるAIカメラを活用した人流等測定方法の検証	株式会社日建総合研究所 吉田 雄史 氏
15:20～15:40	建設作業所と公共の場でのウェルビーイングに寄与する 空間の探索	大成建設株式会社 佐藤 大樹 氏
15:40～16:00	屋外のワークプレイスにおける就業者の快適性検証 ～都心部のグリーンインフラが発揮する、緑の多様な効果 の検証～	三菱地所株式会社 中村 大紀 氏
16:00～16:20	ウォーカブルな水戸まちなかに向けた ストリートサインの実験と検証	株式会社日本設計 中山 佳子 氏
16:25～16:40	国土交通省の取組みについて	国土交通省 都市局 都市計画課都市計画調査室長 田雑 隆昌 氏
16:40～16:55	質疑および意見交換	

「国土交通省の取組みについて」

国土交通省 都市局

都市計画課 都市計画調査室長

田雑 隆昌 氏

<意見交換の切り口>

- 健やかで持続可能な地域づくりを実現していく上で、まちづくりを支える技術を社会実装・展開していく上での課題や障害は何か

(例えば技術面、制度面で)

- 課題解決のためのアイデアと国（国交省）に期待することは

(ご自身の論文内容に限定せず、他の方の発表を聞いて感じたことも含めてコメントをお願いいたします)

<アーバンインフラ・テクノロジー推進会議の目的>

【目的】

第3条 本会は、展示会や技術研究発表会等各種のコンベンションの開催を通じて、広くアーバン・インフラとアーバン・テクノロジーの開発を行っている民間企業とそれらの成果を都市づくりに活用する全国の自治体等に呼び掛け、より高度な都市基盤施設に関する啓蒙及びそれを支えるハード、ソフトの新しい技術の開発促進並びにその成果の都市づくりへの普及・活用を図り、高度で豊かな都市社会の実現に寄与することを目的とする。